



お茶の水女子大学
Ochanomizu University

ECCELL 社会人プログラム 変革期の乳幼児教育・ 保育を考える

平成29年度 後学期

〔開講科目〕

科目コード: 17O0161

ECCELL 子ども学ゼミⅣ (集中講義) 1単位

日時: 10/21(土), 11/23(木), 12/9(土), 1/6(土)

いずれも 9:30-12:30

担当: 浜口順子

(お茶の水女子大学 基幹研究院人間科学系 教授)

科目コード: 17O0163

ECCELL 乳幼児教育論Ⅳ (集中講義) 1単位

日時: 11/4(土) 9:00-16:30, 12/2(日) 9:00-15:45

担当: 宮里暁美

(お茶の水女子大学 人間発達教育科学研究所 教授
・文京区立お茶の水女子大学こども園園長)

■ 受講生は「お茶の水女子大学 科目等履修生」として登録され、授業回数の3分の2以上出席する他、一定の条件を満たした場合には、単位が認定されます。

■ **男性も受講可能**です。

■ 開講日時: シラバス (別紙) をご確認ください。

■ 納付金:

検定料 9,800円

入学料 28,200円 (継続の場合、一度のみ3年間有効。翌年からは1年ごと入学料が必要です。)

授業料 14,400円 (1単位につき)

※本学卒業生・修了生は、入学料が無料となります。

詳しくは、H29特別設置科目等履修生出願要項をご覧ください。

応募期間

出願期間: 平成29年7月19日(水) ~ 7月25日(火) (※消印有効)
検定料払込期間: 平成29年7月19日(水) ~ 7月26日(水)

応募方法

出願要項・入学願書をお茶の水女子大学ホームページからダウンロードしてください (大学学務課窓口に直接請求することもできます)。
出願に必要な書類を整えた後、下記〔願書送付先〕までご郵送ください。

⇒ **お茶の水女子大学ホームページ**: <http://www.ocha.ac.jp/>

〔願書送付先〕

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 お茶の水女子大学 学務課 (電話: 03-5978-2722)

〔問い合わせ先〕

お茶の水女子大学 ECCELL 社会人プログラム (特別設置科目) 担当
E-mail: nyuyoji-info@cc.ocha.ac.jp

平成 29 年度 後学期 開講科目

■ ECCELL 子ども学ゼミⅣ (科目コード 17〇0161) 1 単位 集中講義

日時：日程：10月21日(土) 11月23日(木) 12月9日(土) 1月6日(土)

いずれも 時間 9:30~12:30

担当：浜口順子(お茶の水女子大学 基幹研究院人間科学系 教授)

雑誌『幼児の教育』の講読を行う。同誌は、1901年に『婦人と子ども』という誌名で現職保育者と研究者による研究会の機関誌として創刊されて以来、現在まで刊行される雑誌で、現職者や学識者、保護者や他領域の専門家にいたる多様な執筆者による、各時代の幼児教育・保育に関する論考が掲載されている。受講者の関心や研究テーマを反映させて、バックナンバーから記事を選択し、共同して読み討議することを通して、子どもや教育への理解を深めることを目的とする。

■ ECCELL 乳幼児教育論Ⅳ (科目コード 17〇0163) 1 単位 集中講義

日時：11月4日(土) 9:00-16:30、12月2日(土) 9:00-15:45

担当：宮里暁美(お茶の水女子大学 人間発達教育科学研究所 教授

・文京区立お茶の水女子大学こども園園長)

幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領が改訂される今、0歳児～5歳児までの発達を見通した保育カリキュラムおよびカリキュラムマネジメントの重要性が強調されている。発達の連続性に根ざしたカリキュラムを作成していく上で重要なのは発達の理解である。本授業は「子どもの世界の探究と理解」を主題とし、子どもの姿について画像を通して「育ちの実際」について検討する。また、本大学内にあるこども園の保育室で学びの時間を持ち、「子どもが感じていることを感じる」「遊ぶ」という体験を通して理解を深めていく。

子どもの姿、受講者自身の体験、文献からの学び等を通して得た理解を基盤に、豊かで確かな育ちを支える保育を構築する手がかりを得ることを目標とする。